

# 白峰村の小地名—特に出作り地名について—

千葉 徳 爾 筑波大学歴史人類系

## PLACE NAMES OF SWIDDEN CULTIVATION

Tokuji CHIBA, *Institute of History and Anthopology, Tsukuba University*

### 1

前報(1974)において小地名調査の意義、および白山麓におけるその分布形態や性質について、一般的な特色とみなされるものを述べた。今回は白峰村の範囲について約400の小地名を調査しえたので、2.5万分1地形図各葉にその分布を記入報告し、かつその性質のうち特に注目される出作り地名について報告する。詳細は白山麓全域の調査が終ってから行いたい。

### 2

白峰村の区域内で出作り地に付された小地名は、採集地名の約3/8、150個に達する。その一般的形式は、市郎平山、平吉山というような、耕作者とみられる人物名をヤマという語に付けたものである。稀に人名のみのものがあるが、これはその人の住宅とその付近、ケヤチをさすらしく、前者がかなり広い面積をさすに対して狭く、新しいものではないかと判断される。これに対し、ヤマという場合には、20~30haの耕地・山林原野を含み、その中で転々と山作りをしったり炭焼その他の生産を営む経営単位を形づくっている。

第1表 白峰村における各谷系内出作地名高度

谷系名称	焼畑地名	海拔高度	斜面方向
小嵐谷	新左山	900 <sup>m</sup>	NW
大嵐谷	研右衛門山	950	N
百合谷	政右衛門山	950	W
大杉谷	与八郎山	1,050	SW
宮谷	小四郎山	900	S
湯谷	忠兵衛山	1,200	S
柳谷	庄五郎山	1,200	S
三ツ谷	新助山	950	S
嵐谷	小右衛門山	950	W
明谷	市兵衛山	1,050	W
太田谷	六兵衛山	850	W
大道谷	四右衛門山	800	NW
五十谷	平七山	850	S
ヒラ谷	福三郎山	800	S
赤谷	市次郎山	950	S
小赤谷	勘右衛門山	850	S
下田原谷	万右衛門山	950	E
脇谷	八郎右衛門山	950	NE
サカ谷	伊左衛門山	900	SE

ここで用いられている人名は、実はこの経営家族をさす屋号であって、その家系の祖先と観念されている人物の名である。衛門・兵衛など中世末あるいは近世初期に多かった名称が少なくない。もちろん、現在の経営者もしくは所有者と関係なく、すでに退転した家系の屋号であることもあり、現在の屋号がいつの時代に成立したか、多くの家族については祖先の確定せぬ場合が一般的といえる。

注意されるのは、この種地名は白峰村にきわめて普遍的でありながら、尾口・吉野谷両村の出作り地には、ほとんど認められないことである。同じく出作り耕作が行われたにもかかわらず、両地域にこのような地名のちがいがあある理由は、どのように考えたらよいであろうか。尾口・吉野谷地域の出作り地では、一般の山地地名にみられる地形・地物・植生に由来した地名が、そのまま出作り地をさしていることが多い。ただし、1つの経営単位は1つの小地名内に含まれることが多く、2つ以上の地名範囲にまたがることは稀である。このようなちがいが発生した理由は今後の課題であるが、現在の予想としては経営慣行や土地所有の方式が異なるためと考えている。この点については別に報告したい。

出作り地名の分布は、その盛行期における山地の農業的利用の限界を示す。高度からみた限界（第1表）は、各谷系について必ずしも一致しないけれども、概して1,000m以下に止まり、おそらくブナ林帯との関連がある。地形的には緩斜面が選ばれているが、平坦地でも必ずしも利用されない場所も少なくない。反面でかなり急斜面でも耕作される場合があり、どのような要因が作用したのか、さらに検討の要がある。

### 3

急斜面にクラあるいはカベと呼ばれる名称がみられるが、カベは春にクマが現れて遊ぶ場所で、狩猟上注目すべき地形であり、ことに市ノ瀬上流に多い。

また、ノマという小谷については、これが冬季雪崩を発生する点で、一般の谷地形と区別されることがわかった。急崖に僅かに発達した小谷で、下部に道路が通じ、そこに雪崩が押し出して危険な地形がノマと呼ばれる。顕著な事例として、大道谷と明谷との間の嶺にオーノマがあり、これは明谷側の名で大道谷からはオーナダレと呼ばれている。

### 参 考 文 献

千葉徳爾(1974) 白山麓吉野谷村の小地名の採集について。石川県白山自然保護センター研究報告 第1集, pp. 18—20。

この地図(白峰, 加賀市ノ瀬, 加賀丸山, 北谷)は, 建設省国土地理院長の承認を得て, 同院発の2.5万分の1地形図を複製したものである。

(承認番号) 昭50総複, 第478号